

日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業 シンポジウム  
地方病性牛白血病・清浄化へのアプローチ  
～牛白血病清浄化に向けて今しなければならぬこと～

主催：岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター（FAMS）

共催：NOSAI 東北家畜臨床研修センター

日 時：平成31年3月6日（水）13時～17時30分（受付12時開始）

場 所：TKP ガーデンシティ仙台 ホール 21（C+D）（宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 21F）

参 加 費：無料

情報交換会：シンポジウム終了後17時45分より、シンポジウム会場隣のホールで行います。

参加される方からは会費をいただきます。（会費：5000円程度）

申 込 方 法：別添の申込書に名前（ふりがな）、メールアドレス、電話番号、情報交換会出席の有無を記載の上、FAX またはメールにてお申込みください。

（当日参加も歓迎いたしますが、会場準備の都合上事前にお申込みいただくようお願いいたします。）

申 込 締 切：平成31年2月22日（金）

そ の 他：本シンポジウムは、日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業の助成により開催いたします。

【プログラム】

1. 「牛白血病の現状と JRA 畜産振興事業（黒毛和種における牛白血病清浄化モデル開発）の概要」  
13:05-13:25 岩手大学 FAMS 村上 賢二
2. 基調講演  
「静かなる脅威・牛白血病 ～最新知見から～」  
13:25-14:05 北海道大学大学院獣医学研究院 今内 覚 氏
3. 「牛白血病ガイドラインについての考え方」  
14:05-14:35 農林水産省 消費・安全局 動物衛生課  
岩手大学 FAMS 客員教授 川田 良浩 氏  
—休憩（10分）—
4. JRA 畜産振興事業「黒毛和種における牛白血病清浄化モデル開発」の成果について
  - （1）「牛白血病ウイルス高度感染牛の肥育から得られたエビデンス」  
14:45-15:15 岩手大学 FAMS 平田 統一・村上 賢二
  - （2）「NOSAI 宮城における牛白血病ウイルス清浄化対策の事例」  
15:15-15:45 NOSAI 宮城（NOSAI 東北） 松田 敬一 氏
  - （3）「NOSAI 岩手における牛白血病ウイルス・キャリア牛摘発後の対策事例」  
15:45-16:15 NOSAI 岩手（NOSAI 東北） 木村 淳 氏  
加藤 惇郎 氏
  - （4）「牛白血病検査データの疫学解析について」  
16:15-16:35 農研機構・動物衛生研究部門 清水 友美子 氏
  - （5）「ビタミン A 制限給与が牛白血病ウイルス感染黒毛和種牛に与える影響」  
16:35-17:05 岩手大学 FAMS 彦野 弘一

5. パネルディスカッション 17:05-17:25  
「牛白血病清浄化に向けて今しなければならないこと」

**【会場のご案内】**

TKP ガーデンシティ仙台 ホール 21 (C+D) (宮城県仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 21F)

- ・電車  
仙台駅西口 徒歩2分  
地下鉄南北線「広瀬通」 徒歩5分  
JR 仙石線「あおば通」 徒歩5分
- ・駐車場について  
会場契約の駐車場はございません。会場周辺有料駐車場を御利用ください。

